



日本セキュリティ機器販売

取扱説明書 NS-SA622C4512

NS-SA622C1040

240 万画素 AHD EX-SDI 超高感度スターライトボックスカメラ

屋内用



目次

目次	-----	2
----	-------	---

1. 製品構成	-----	2
2. 各部名称と機能	-----	2
3. 設定画面	-----	4
3-1 画面操作	-----	4
3-2 メニュー	-----	4
①アイリス	-----	5
②フォーカス調整	-----	5
③露光	-----	5
④逆光補正	-----	5
⑤デイ&ナイト	-----	6
⑥カラー	-----	6
⑦デジタルノイズ除去	-----	6
⑧イメージ	-----	7
⑨DIS	-----	9
⑩モーション	-----	10
⑩システム	-----	11

1. 製品構成

・カメラ本体 ・取扱説明書兼保証書（本書） ・ACアダプター（12V/1A）

・マウントリング ・六角レンチ

・バリフォーカルオートアイリスレンズ
(NS-SA622C4512:f4.5 ~ 12mm) / (NS-SA622C1040:f10 ~ 40mm)

※オプション品として別売の望遠レンズや固定レンズも交換接続可能です。

2. 各部名称と機能

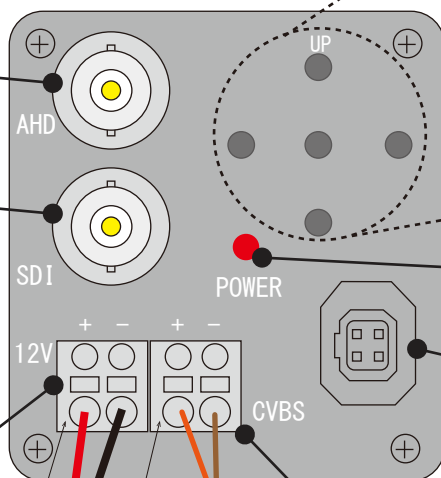
＜背面＞

AHD 映像出力端子（BNC メス）
映像端子（BNC オス）を接続します。

SDI 映像出力端子（BNC メス）
映像端子（BNC オス）を接続します。
左ボタン 3 回と中ボタン 1 回押しで
EX-SDI 信号に切り換えます。
右ボタン 3 回と中ボタン 1 回押しで
HD-SDI に切り換えます。
(HD-SDI で出荷しております。)

電源プラグ
付属の AC アダプター
(DC12V/1A) を接続します。

12V		CVBS	
+	-	+	-
○	○	○	○
□	□	□	□
○	○	○	○



設定ボタン
メニュー操作を
します。

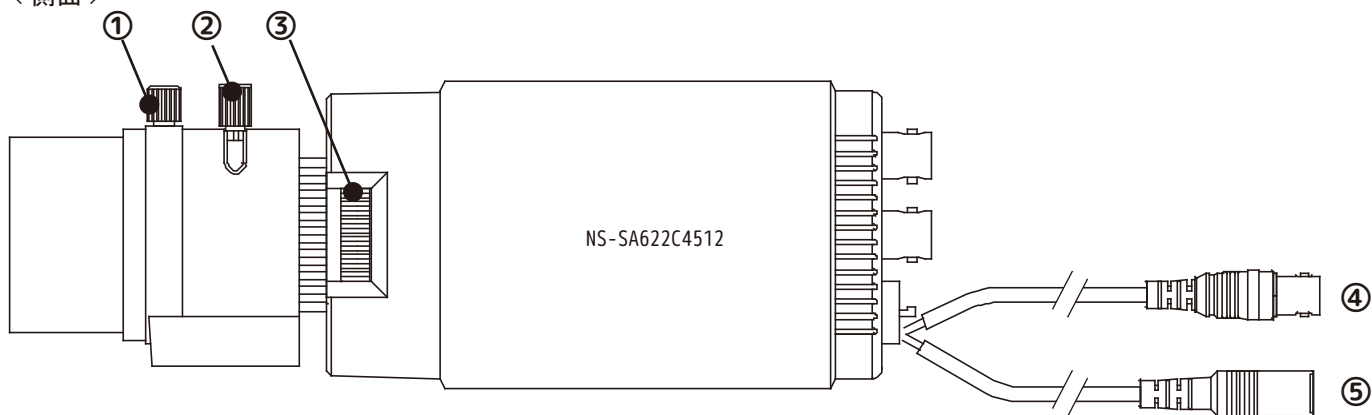
電源 LED ランプ
電源 ON 時に点灯します。

レンズ接続プラグ
バリフォーカルレンズを接続します。
※出荷時は接続済みです。

設定ボタン操作について
中：「MENU」を開く、↵選択、決定
上：上に移動
下：下に移動
左：左に移動、項目・数値変更
右：右に移動、項目・数値変更

2. 各部名称と機能

< 側面 >



①フォーカス調整・・・ピントを調整します。

つまみを緩め、左右にスライドしてズーム調整と合わせて焦点があうよう、映像を確認しながら行います。

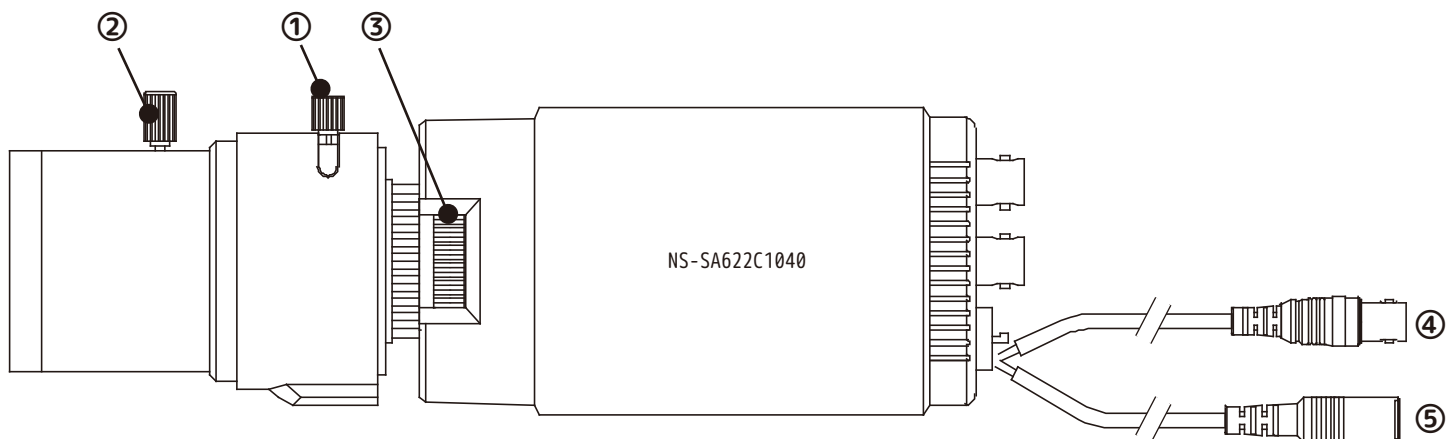
②ズーム調整・・・レンズのズームを調整します。つまみを緩め、左右にスライドして角度を決定します。

(W側：広角になります。 T側：望遠になります。)

③ピント調整ダイヤル・・・ピントがうまく合わない時、微調整ができます。

④映像端子 (CVBS)・・・アナログ信号を出力します。

⑤電源端子・・・カメラ付属品 12V1A の電源アダプターを接続します。

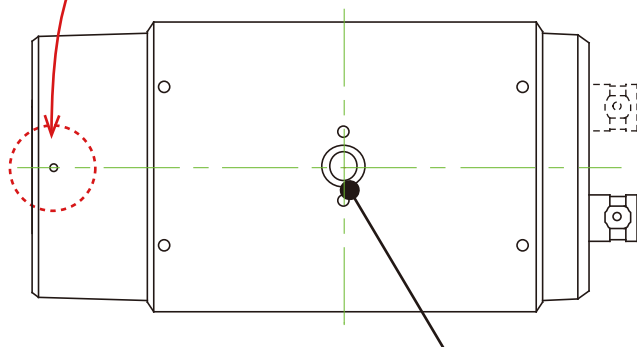


下部中央にある小さなネジ穴に、付属の六角レンチを使用して緩めます。

側面の「ピント調整ダイヤル」で微調整します。

微調整後は、必ずネジ穴を六角レンチで締めてください。

< 上下面 >



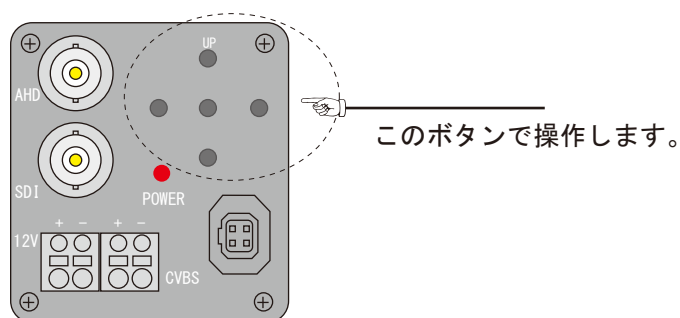
取付ネジ穴（上下2箇所）

別売壁面取付金具を固定します。

3. 設定画面

3-1 画面操作

メニュー画面の設定は、背面のボタンをご使用ください。



3-2 メニュー

メニュー画面の構成は以下の通りです。設定を行う画面を選択し、設定項目を変更します。

メニュー	
アイリス	自動光量調整
フォーカス調整	オフ
露光	↕
逆光補正	オフ
デイ&ナイト	カラー
カラー（ホワイトバランス）	↕
デジタルノイズ除去	低
イメージ	↕
DIS	オフ
モーション	オフ
システム	↕
終了	

- ①アイリス - - - - - 光量調整機能を選択します。
自動光量調整⇄電子光量調整
- ②フォーカス調整 - - - - - フォーカスゲージ画面を表示させます。
オフ⇄オン
- ③露光 - - - - - 明るさについて設定します。
- ④逆光補正 - - - - - 逆光補正機能を調整します。
オフ⇄ハイライト補正↕⇄バックライト補正↕⇄WDR↕
- ⑤デイ&ナイト - - - - - 昼夜の切替について設定します。
外部↕⇄オート↕⇄カラー⇄モノクロ↕
- ⑥カラー（ホワイトバランス） - - - 映像の色味の調整を行います。
- ⑦デジタルノイズ除去 - - - 映像のノイズ除去機能を設定します。
- ⑧イメージ - - - - - 映像の表示について調整します。
- ⑨DIS - - - - - 設定をします。
オフ⇄オン
- ⑩モーション - - - - - 動体検知機能の設定をします。
オフ⇄オン
- ⑪システム - - - - - カメラのシステム設定を行います。
- ⑫終了 - - - - - メニュー設定を終了します。

① アイリス

「自動光量調整」で使用してください。

② フォーカス調整

必ず「オフ」で使用してください。

③ 露光

明るさやシャッタースピードを調整します。

ボタンを押し、次画面へ移動して各項目を設定します。

露光		
明るさ	10	---
シャッタースピード	オート	↺
デジタルスローシャッター	オフ	
オートゲインコントロール	10	---
戻る		↺

＜明るさ＞

画面全体の明るさを「(暗)0～20(明)」より調整します。

＜シャッタースピード＞

○オート ↺: 「INDOOR」、「OUTDOOR」、「ぼやけ補正」があります。室内時「INDOOR」でご使用ください。

○マニュアル ↺ (固定): シャッタースピードを固定します。「1/30～1/30000」の間で選択します。

○FLICKER: 蛍光灯のフリッカ(50Hz 地域使用時)を低減します。

＜デジタルスローシャッター＞

低照度時のスローシャッター速度を、「x2～x32/ オフ」より調整します。

※スローシャッター時には、動体に残像が出る場合があります。

＜オートゲインコントロール＞

オートゲインコントロールの設定数値を「(低)0～10(高)」に設定します。

＜戻る＞

④ 逆光補正

逆光に対する補正を調整します。

「オフ」逆光補正をしない状態です。

「ハイライト補正 ↺」光源など光の強い部分を黒く塗りつぶした状態で表示します。

＜レベル＞塗りつぶし範囲を「(広い)0～20(狭い)」より調整します。狭く設定した場合、光源部分のみを塗りつぶします。

＜カラー＞塗りつぶす色を「黒 / 白 / 黄 / シアン / 緑 / マゼンタ / 赤 / 青」より選択します。

BLK WHT YEL CYN GRN MAG RED BLU

逆光補正 (ハイライト補正)

レベル	10	---
カラー	BLK	
戻る		↺

「バックライト補正 ↺」逆光が強い場合に、背景の光源を抑制し手前の映像がよく見える

よう抑制する光源の位置に補正エリアを設定します。(下図参照)

＜水平 位置＞

枠が「(左)0～20(右)」の数値分、左右に移動

＜垂直 位置＞

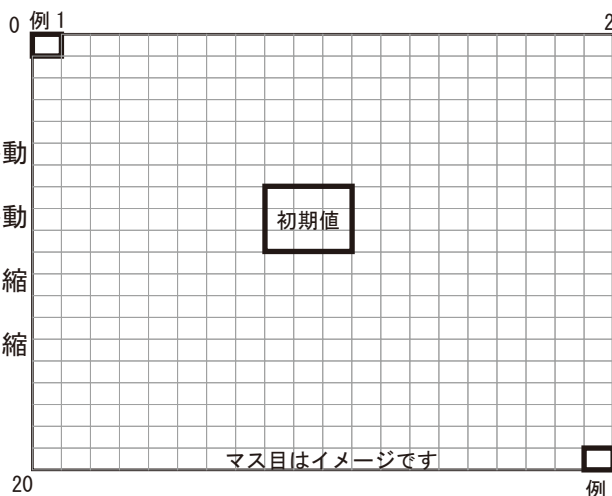
枠が「(左)0～20(右)」の数値分、上下に移動

＜水平サイズ＞

枠が「(左)0～20(右)」の数値分、横幅が伸縮

＜垂直サイズ＞

枠が「(左)0～20(右)」の数値分、縦幅が伸縮



初期値)

水平 位置: 8

垂直 位置: 7

水平サイズ: 3

垂直サイズ: 3

例 1)

水平 位置: 0

垂直 位置: 0

水平サイズ: 1

垂直サイズ: 1

例 2)

水平 位置: 19

垂直 位置: 19

水平サイズ: 1

垂直サイズ: 1

「WDR ↺」機能を有効にする場合の強度をレベルの「低 / 中 / 高」から選択します。

逆光補正 (WDR)

レベル	中
戻る	↺

⑤ デイ&ナイト

昼 / 夜のモード切替について設定します。

「カラー」常にカラーモードで稼働します。夜間などは低照度モードで稼働します。

※超低照度カメラです。カラーでご使用ください。

「モノクロ」常にモノクロモードで稼働します。切替感度「0～20」より設定できます。

「外部」

＜IR LED＞

オンにした時、切替感度を変更できます。

＜切替感度＞

デイ / ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低) 0～20(高)」に切り換えます。

＜EXTERN SW＞

EXTERN SW: CDS動作を行う場合、levelが高低

＜D>N THRES＞

デイ ➡ ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低) 0～20(高)」に切り換えます。

＜N>D THRES＞

ナイト ➡ デイモードの切替わる際の光量感度を「(低) 0～20(高)」に切り換えます。

＜切替待機時間＞

デイ / ナイトモードの切替わる時間を「(速) 低 / 中 / 高(遅)」より選択します。

「オート」設定値に従い自動的にモードを切り換えます。

＜IR LED＞

オンにした時、切替感度を変更できます。

＜切替感度＞

デイ / ナイトモードの切替わる際の光量感度を「(低) 0～20(高)」に切り換えます。

＜AGCしきい値＞

AGC機能が有効となる位置を「(低) 0～20(高)」より設定します。

＜AGCマージン＞

AGC機能が有効となる前後の余白について「(狭) 0～20(広)」より設定します。

＜切替待機時間＞

デイ / ナイトモードの切替わる時間を「(速) 低 / 中 / 高(遅)」より選択します。

カラー	
IR LED	オン
切替感度	10
戻る	↩

モノクロ	
IR LED	オン
切替感度	10
戻る	↩

デイ&ナイト (外部)	
IR LED	オン ※1
切替感度 ※1 (IR LED ON時)	10
EXTERN SW	低
D>N THRES	13
N>D THRES	7
切替待機時間	低
戻る	↩

※1
オフ時は、切替感度が NOT_USED

デイ&ナイト (オート)	
IR LED	オン ※1
切替感度 ※1 (IR LED ON時)	10
AGC しきい値	10
AGC マージン	10
切替待機時間	低
戻る	↩

⑥ カラー(ホワイトバランス)

映像の色みについて調整します。

＜AWB＞

○オート：オートでの使用を推奨します。水銀灯や特殊な光源を使用している環境では、項目を変更するなど設定して環境に応じた映像に設定してください。

○オート2：色味を見ながら選択します。

○ワンブッシュ：ボタンを押し続けている間の映像でホワイトバランスを設定します。
ボタンを離した瞬間の設定を保存します。

○マニュアル：(G-TEMP) 色温度を「5000K/8000K/3000K」より選択します。
(赤レベル / 青レベル) 赤味、青味を設定します。

＜彩度＞

「模糊 (0) ～ (20) 鮮明」より調整します。

カラー	
AWB	オート
彩度	10
戻る	↩

AWB (マニュアル)	
G-TEMP	5000K
赤レベル	10
青レベル	10
戻る	↩

⑦ デジタルノイズ除去

映像内のざらつき(ノイズ)を補正します。夜間映像などのノイズを除去します。必要に応じて設定してください。

設定は、「中 / 高 / オフ / 低」の中から選択します。

⑧ イメージ

カメラ映像の表示方法について調整します。

映像出力全体の表示に影響します。昼夜の映像の違いを考慮し、必要に応じて設定してください。

＜シャープネス＞

映像内のエッジを強調します。実際の映像を確認して設定します。

「0(ソフト) ～ 5(標準) ～ 10(強調)」の間で設定します。

＜ガンマ＞

映像出力の明るさを補正します。「(明) 0.45 ～ 0.75(暗)」の間で調整します。

＜ミラー＞

「オン / オフ」切り換えができます。「オン」の時、映像を左右反転にします。

＜フリップ＞

「オン / オフ」切り換えができます。「オン」の時、映像を上下反転にします。



＜デジタルズーム＞

現在の映像を拡大します。撮影中の映像を引き伸ばすため、「1.0x ～ 16.0x」までの間で設定できます。

設定した数値で撮影を継続します。

＜ACE＞

映像の明暗差均等にするよう調整します。「オフ(標準) / 低 / 中 / 高」から選択します。

＜曇り除去＞

○オフ：通常は「オフ」で使います。

○オン：霧がかかった状態になりやすい環境の場合「オン」にします。明暗差を強くし、視界不良を軽減します。

・モード：「オート」と「マニュアル」があります。レベルを「中 / 高 / 低」から選択します。

＜シェーディング＞

○オフ：通常は「オフ」で使います。

○オン：「レベル」より補正の強さを「0% ～ 100%」に調整できます。

イメージ	
シャープネス	5 ---
ガンマ	0.55
ミラー	オフ
フリップ	オフ
デジタルズーム	1.0X
ACE	オフ
曇り除去	オフ
シェーディング	オフ
プライバシー	↺
戻る	

⑧ イメージ

＜プライバシー＞(1)

全てのイラストなどはイメージです。

表示させたくない部分をマスキングします。

OB 0 X: 四角形のマスク設定をします。

「OFF」⇔「ON」で切り換えます。「ON」の場合、別画面に切り換えて設定します。

OPOLYGON: 多角形のマスク設定をします。

「OFF」⇔「ON」で切り換えます。「ON」の場合、別画面に切り換えて設定します。

次のページで詳しく説明します。

プライバシー

BOX	オフ
POLYGON	オフ
戻る	↩

—BOX—

BOX(プライバシー)

エリアナンバー 0

エリア表示 オン

水平位置 12

垂直位置 2

水平サイズ 3

垂直サイズ 3

Y LEVEL 10

CB LEVEL 10

CR LEVEL 10

TRANS 2

戻る ↩

＜マスキングセル＞

「0～15」より操作する BOX を選択します。

＜マスキングモード＞

「ON」⇔「OFF」で切り換えます。「ON」の場合、BOX 操作が可能です。

＜水平位置＞

「(左)0～60(右)」左右に移動します。

＜垂直位置＞

「(上)0～34(下)」上下に移動します。

＜水平サイズ＞

「(狭)0～40(広)」左右に伸縮します。

＜垂直サイズ＞

「(低)0～34(高)」上下に伸縮します。

＜Y LEVEL＞

「(黒)0～20(白)」マスクの色を調整します。

＜CB LEVEL＞

「(黄)0～20(青)」マスクの色を調整します。

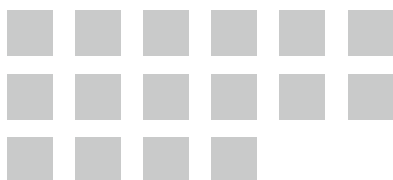
＜CR LEVEL＞

「(緑)0～20(赤)」マスクの色を調整します。

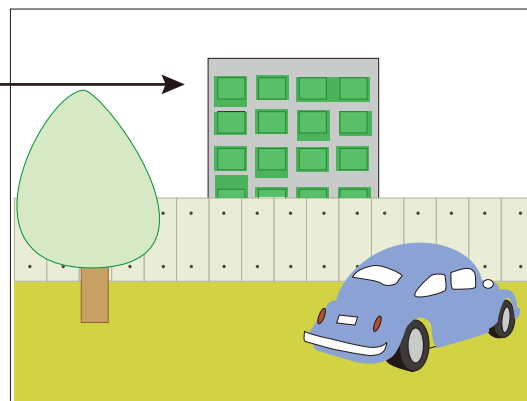
＜TRANS＞

「(不透明)0～3(透明)」よりマスクの透明度を選択します。

エリア位置



この様にそれぞれの窓にマスクをすることが、可能です。



例) BOX12 の場合 (定位置 H12、V10・サイズ H3、V3)

＜マスキングセル＞を 12 にします。

上図の 12 の BOX の操作が可能になります。

水平位置の数字を小さくすると左に移動します。数字を大きくすると右に移動し、13 側の BOX に重なります。

垂直位置の数字を小さくすると上に移動し、6 側の BOX に重なります。数字を大きくすると下に移動します。

水平サイズの数字を小さくすると左に縮みます。数字を大きくすると右に広がり、13 側の BOX に重なります。

垂直サイズの数字を小さくすると上に縮み、数字を大きくすると下に伸びます。

(※H、V、共にサイズを「0」にした場合、直径 2mm 程度の「点」になります。)

※設置に関して、被写体となる不特定多数の個人のプライバシーを侵害することがないように、十分留意する必要があります。

Y、CB、CR レベルともに 10 の場合、薄い灰色になります。

Y、CB、CR レベルともに 20 の場合、ピンク色になります。

Y、CB、CR レベルともに 0 の場合、濃い緑色になります。

⑧ イメージ ＜プライバシー＞(2)

－POLYGON－

POLYGON (プライバシー)	
⇒ エリアナンバー	0 (0 ~ 7)
エリア表示	オン / オフ
POS0-X	80
POS0-Y	5
POS1-X	88
POS1-Y	5
POS2-X	88
POS2-Y	13
POS3-X	80
POS3-Y	13
Y LEVEL	10
CB LEVEL	10
CR LEVEL	10
TRANS	2
戻る	↩

＜マスクングセル＞

「0～7」より操作するBOXを選択します。

＜マスクングモード＞

「ON」⇔「OFF」で切り換えます。「ON」の場合、ポリゴン操作が可能です。

＜POS0-X＞

「(左)0～120(右)」【図1】の[0]が左右に伸縮します。

＜POS0-Y＞

「(上)0～68(下)」【図1】の[0]が上下に伸縮します。

＜POS1-X＞

「(狭)0～120(広)」【図1】の[1]が左右に伸縮します。

＜POS1-Y＞

「(低)0～68(高)」【図1】の[1]が上下に伸縮します。

＜POS2-X＞

「(左)0～120(右)」【図1】の[0]が左右に伸縮します。

＜POS2-Y＞

「(上)0～68(下)」【図1】の[1]が上下に伸縮します。

＜POS3-X＞

「(狭)0～120(広)」【図1】の[0]が左右に伸縮します。

＜POS3-Y＞

「(低)0～68(高)」【図1】の[1]が上下に伸縮します。

＜Y LEVEL＞

「(黒)0～20(白)」マスクの色を調整します。

＜CB LEVEL＞

「(黄)0-20(青)」マスクの色を調整します。

＜CR LEVEL＞

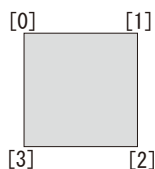
「(緑)0-20(赤)」マスクの色を調整します。

＜TRANS＞

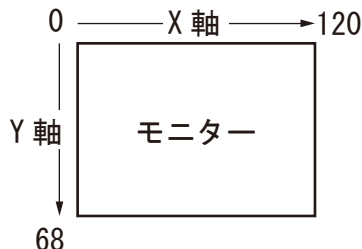
「(不透明)0～3(透明)」よりマスクの透明度を選択します。

Y、CB、CR レベルともに10の場合、
薄い灰色になります。
Y、CB、CR レベルともに20の場合、
ピンク色になります。
Y、CB、CR レベルともに 0の場合、
濃い緑色になります。

【図1】マスクングセル



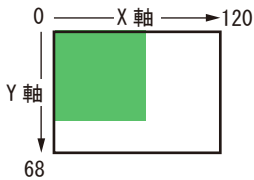
【図2】XY 軸



例) 何れかのマスクングセル (どのマスクングセルを使っても同じです。)

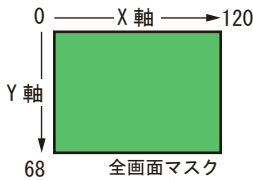
＜例①の場合＞

POS0-X	0
POS0-Y	0
POS1-X	50
POS1-Y	0
POS2-X	50
POS2-Y	50
POS3-X	0
POS3-Y	50



＜例②の場合＞

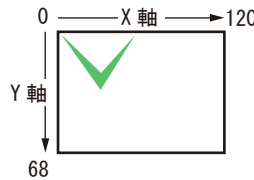
POS0-X	0
POS0-Y	0
POS1-X	120
POS1-Y	0
POS2-X	120
POS2-Y	68
POS3-X	0
POS3-Y	68



全画面マスク
されます。

＜例③の場合＞

POS0-X	15
POS0-Y	20
POS1-X	30
POS1-Y	0
POS2-X	15
POS2-Y	15
POS3-X	0
POS3-Y	0



※全てのセルはX軸とY軸に基づいて
ポリゴンを作成します。
BOX マスキングのような移動設定は
できません。

⑨ DIS オフ⇔オン↩

手ぶれによる映像の乱れを軽減する機能です。

DIS	
RANGE	10%/20%/30%
FILTER	中/高/低
AUTO C	HALF/FULL/オフ
戻る	↩

⑩ モーション

カメラが映像内で動きを検知した際に、検知され警告とエリアを画面上に表示します。
 検体検知（モーション）の警告は外部に出力されません。映像にのみ表示されます。
 「オフ」初期値です。
 「オン」感度や感知エリアを設定ができます。

※設定を始める前に必ず、〈MOTION OSD〉を「オン」に設定してください。

モーション

DET WINDOW	↵
感度	5 ---
ESTIMATE	オフ
QUICK ZOOM	オフ
MOTION OSD	オフ
TEXT ALARM	オフ
SIGNAL OUT	オフ
戻る	↵

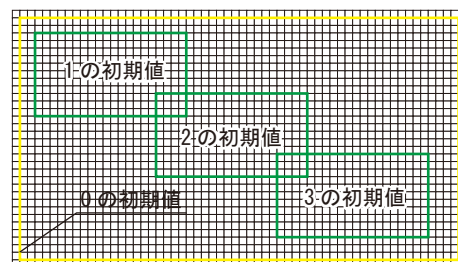
〈DET WINDOW〉

検知させるエリアを設定します。設定した枠の中だけ赤い枠が表示されます。
 初期値は画面全体が検知エリアになっています。

○WINDOW USE :

「0 ～ 4」の4種類のエリア設定が可能です。（それぞれ初期値が違います。）

DET WINDOW (0)		DET WINDOW (1)		DET WINDOW (2)		DET WINDOW (3)	
WINDOW USE	0	WINDOW USE	1	WINDOW USE	2	WINDOW USE	3
WINDOW ZONE	オン	WINDOW ZONE	オフ	WINDOW ZONE	オフ	WINDOW ZONE	オフ
水平位置	0	水平位置	3	水平位置	19	水平位置	35
垂直位置	0	垂直位置	3	垂直位置	11	垂直位置	19
水平サイズ	58	水平サイズ	20	水平サイズ	20	水平サイズ	20
垂直サイズ	32	垂直サイズ	11	垂直サイズ	11	垂直サイズ	11
戻る	↵	戻る	↵	戻る	↵	戻る	↵



マス目はイメージです

〈感 度〉

検知感度を設定します。「(弱)0 ～ 10(強)」より設定します。

〈ESTIMATE〉

オフ⇔オン オフのまま使用してください。

〈QUICK ZOOM〉

オフ

オン↵ ZOOM SPEED : 低 / 中 / 高

TRACKING : オン / オフ

REPEAT : オン / オフ

〈MOTION OSD〉

オフ

オン モーション枠が表示されます。

〈TEXT ALARM〉

オフ

オン モーション反応後「CAMERA MOVING」と表示します。

〈SIGNAL OUT〉

オフ⇔オン オフのまま使用してください。

⑪ システム

カメラのシステム部分の設定を行います。必要に応じて設定してください。

<通信>

このカメラでは信号線がないため使用しません。

<IMAGE RANGE>

- FULL：FULLでご使用ください。
- USER：手動でOFFSET「(暗)0～32(明)」より調整します。
- COMP：使用しません。

<色空間>

- HD-CbCr：このまま使用してください。
- YUV：使用しません。
- SD-CbCr：使用しません。

<フレームレート>

- 1080_30P：このまま使用してください。
- 720_30P：映らなくなる場合があります。使用しないでください。
- 720_60P：映らなくなる場合があります。使用しないでください。
- 1080_60P：映らなくなる場合があります。使用しないでください。

<FREQ>

- 60HZ (NTSC)：このまま使用してください。
- 50HZ (PAL)：映らなくなる場合があります。使用しないでください。

<カラーバー>

- オフ：このまま使用してください。
- オン：使用しません。

<言語>

- JPN：日本語のまま使用してください。

※リセットをしても言語は設定中の言語のままです。

言語が多言語に変わった状態から日本語に戻す場合は、最初のメニュー画面を表示し、上から11段目(システム)を選択、続いてシステムの画面の上から7段目(言語)にカーソルを移動し、「JPN」に変わるまで左右のボタンを押してください。

<CAM TITLE>

- オフ：カメラタイトルを非表示にします。
 - オン：カメラにタイトルを付けることができます。
 - *がある「0(初期値)」の文字をコントローラーの上下で「0、1～9/A～Z、スペース」より設定できます。
 - *は、コントローラーの左右で移動します。ボタンを押すと決定になり、システムの画面に戻ります。
- 画面右上に変更したカメラタイトルを確認できます。

<リセット>

ボタンを押すことによって、全ての設定が初期値に戻ります。

システム

通信	↩
IMAGE RANGE	FULL
色空間	HD-CbCr
フレームレート	1080-30P
FREQ	60HZ
カラーバー	オフ
言語	JPN
CAM TITLE	オフ
リセット	オン 
戻る	↩

⑫ 終了 メニューを閉じます。